

きらり

おばま 人



前田 祐輔くん (忠野・15歳)

八月九日からメキシコで開催される「世界少年野球大会」。その日本代表チーム二十人の中に選ばれたのが、若狭ボーイズのエース、前田祐輔君です。「最初は、日本代表に選ばれるほどの実力があるとは思えず、僕が選ばれてもいいのかと不安でした。でも、選ばれたからには思いきってプレーしよう」とがんばっています」と話す前田君。若狭ボーイズとは、早くから硬式野球に慣れるよう硬球でプレーする中学生のチームです。このようなボーイズ(チーム)は、日本各地に六百以上あ

自分のピッチングが世界に通用するか試したい!

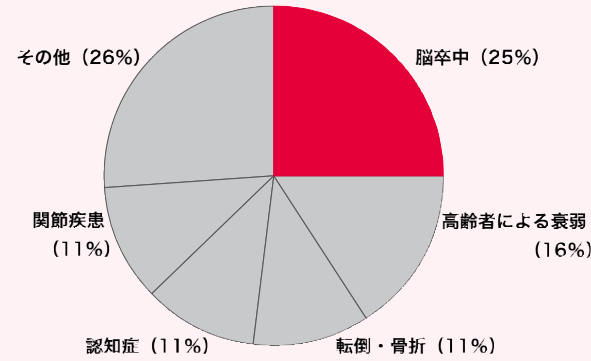
り、小中学生約二万人が在籍しています。前田君は、その中から選ばれた日本代表二十人の中の一人なのです。「甲子園で活躍するのが夢で、学童野球が終わった小学六年から若狭ボーイズの練習に参加しました。最初はボールが怖かったけれど、上でやっていると怖がって進めないとがんばりました。練習時間や内容もハードになり、ついていくのに苦労しましたが、嫌になったことはないです」 「僕の理想のスタイルは、ストリートで強気に攻めるピッチング。世界大会では、自分の持っているものをすべて出して、ストリートがどれだけ世界に通用するか試したいです。若狭ボーイズの名に恥じないよう精一杯がんばってきます」と燃えています。

「中学生のレベルならピッチャーとしていいボールを投げる優秀な選手。他のチームと比べても恥ずかしくないですよ。左ピッチャーの持ち味である右バッターのインコースに食い込むストリートを武器に、実力を出せば結果は付いてくるでしょう。若狭ボーイズはもちろん、全日本の代表ですから、思いっきりプレーしてきてほしいですね」と同チームの河端好美監督(江古川・46歳)は教え子の活躍に期待を寄せます。がんばれ!前田君。世界一のピッチャーを目指して。

●あなたの周りの「きらり輝いている人」「生き生きしている人(グループも歓迎)」を紹介してください。 情報課 広報・広聴グループ ☎53・1111 内線373

メタボ予防は介護予防!

メタボリックシンドローム(以下メタボ)とは、内臓周辺に蓄積する脂肪が原因で、血糖や血圧のコントロール、脂質分解に影響を及ぼしている状態のことをいいます。この状態を放っておくと、動脈硬化が進行しやすいといわれています。下のグラフは要介護の原因を記したものです。最も多いのは「脳卒中」で、脳卒中の主な原因こそが動脈硬化です。もうおわかりになると思いますが、メタボ予防は脳卒中予防となり、介護予防にもつながります。



メタボの可能性がある人を見つけて出すことに重点を置いた「特定健診」を受けて、介護予防対策につなげるようにしましょう。

六月から特定健診が始まりました。日程は随時広報おばまの「くらしの情報」でお知らせしていますが、詳しく知りたい人は、健康管理センターへお問い合わせください。

■問い合わせ 健康管理センター ☎52・2222

山柳

若狭番傘川柳会

いつからか散歩仲間が飲み仲間
空缶の分別だけの家事仕事
干し竿を菜立ちの鳥に陣取られ
伏原 茶谷 邦雄

小浜多賀 館 悦子
小浜今宮 堂前 昌彦

短歌

蒼島短歌会

坑道にノミあと残る石見銀山
遠世の代官潤ひたるや
飯盛 古谷 擴子

ほっこりと温み持ちたる畑の土
じゃが薯早も緑の揃ふ
下加斗 西尾 道子

病院を出でて明るき早春の
街路の柳は風に梳かる
飯盛 谷口 正枝

俳句

小浜市俳句作家協会

ハンカチにしるる黒髪窓を守る
山王前一丁目 船上 照江

ぬばたまの間に溢るる螢かな
金屋 北尾 久子

蛸の鳴く音細りし強き雨
平野 小畑 勝彦

広告

広告

広告

広告

広告

広告